

E Z - W I N総合評価シート 19.10.13 京都11R G1秋華賞 芝2000m内 3歳牝馬齢 重見込 15:40 予測RP46-52

枠番	馬番	馬名	性齢	負担重量	予想人気	調教偏差値S	調教偏差値A	パターン評価☆	自己最高値更新	前走比偏差値up	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	距離ローテ	騎手	調教師	前走不利	フットレ	最高正指数	RP指数好走レンジ		総合評価点数
																							1	2	
1	1	ダノンファンタジー	牝3	55	2							7,1	5,8	5,7			延				馬	112	51.3	56.3	38
1	2	メイショウショウブ	牝3	55																					
2	3	ブランノワール	牝3	55	12							4,1	6,2	5,6	km	*	延					101	48.3	58.0	21
2	4	トゥーフラッシー	牝3	55	17							8,4	4,2	7,8	※	※	同	\$				98	54.0	54.6	22
3	5	クロノジェネシス	牝3	55	3	*						4,7	8,2	6,2	※	*	短				コ	109	51.3	62.6	34
3	6	ローズテソーロ	牝3	55	15							5,7	9,1	15,17			同					92	62.5	62.8	14
4	7	ビーチサンバ	牝3	55	8							2,4	8,14	8,5	注		延	\$				112	50.6	57.2	27
4	8	カレンブーケドール	牝3	55	1	*						2,7	5,5	6,5			同		\$			113	51.4	61.7	18
5	9	シャドウディーヴァ	牝3	55	13	*						2,10	8,6	7,2	ニ	ダ	延				NN	101	56.9	60.2	24
5	10	シェーングランツ	牝3	55	11	*				*		16,3	16,4	9,3	ニ	*	短					103	49.3	51.3	19
6	11	フェアリーポルカ	牝3	55	9	*				*		3,2	5,17	12,5	注	*	同		\$		血	102	50.1	56.9	28
6	12	レッドアネモス	牝3	55	16					*		7,12	3,3	1,10			延					100	58.4	59.2	19
7	13	サトノダムゼル	牝3	55	5							2,2	4,1	12,2	ニ	*	延	\$				99	48.9	62.4	32
7	14	シゲルピンクダイヤ	牝3	55	10	*				*		2,2	10,10	15,1		*	延		\$			110	51.9	57.0	35
7	15	コントラチェック	牝3	55	6	*				*		2,11	1,8	1,2	ニ	*	短				コ	100	48.5	58.4	26
8	16	パッシングスルー	牝3	55	7					*		3,4	2,4	5,6	※	*	同				NN	102	46.4	56.9	26
8	17	エスポワール	牝3	55	4					*		2,1	9,1	7,1	ニ	*	同					106	49.8	62.1	40
8	18	シングフォーユー	牝3	55	14							4,4	3,9	4,2	ニ	*	同					92	45.9	61.7	21

- ・馬名が赤文字は前走ローズ S で5番人気以内。(最も好走率が高いローテ)
- ・前走1着以外の関東馬は原則消し。ただし栗東滞在は対象外。
- ・馬名の背景色にグレーが有るのが消し対象の関東馬。ピンクの背景色は栗東滞在関東馬。
- ・血統人気複率欄の※は母父ヴァイスリージェント系。母父に入ったヴァイスは父を選ばず穴をあける。
- ・血統人気複率欄の「ニ」はコースのニックス配合馬
- ・血統人気複率欄の「注」は、ニックス該当しないが、特に注意が必要な配合。
 - ①フェアリーポルカの父は不良馬場の重賞2勝・母父アグタキは不良の弥生賞を圧勝。
父サンデー系で祖母父ヌレエフはヴィルシーナ、ヴィブロス姉妹と同じ。
 - ⑦ビーチサンバはクロフネ×サンデーサイレンス。この配合は雨馬場の当コースニックス配合。
- ・血統人気複率欄の「km」は、父がキングマンボ系。昨日の当コースで2頭が馬券絡み。
ちなみに①フェアリーと⑩パッシングも父がキングマンボ系。
- ・血統複回値欄の*印は、両親のどちらかに欧州型血統。
今日の馬場は恐らく欧州指向の強い馬場。
- ・馬番の赤太文字は、過去10年の秋華賞で3着以内シェアが1割以上の馬番。
赤文字は、同6%以上で水準以上の馬番。
- ・1枠から勝ち馬は出ていない。
- ・レシピ欄の「NN」は、ノーザンファーム生産馬の当コースニックス配合馬。

【展開予想】

外枠にRP指数の好走レンジが40台の馬がズラリ。

多頭数の内枠で包まれたくないブランノワール。

同じく最内にダノンファンタジー。

先行脚質馬が大半を占める今年の秋華賞は、
スローペースは考えづらく、極めてハイペースに近いミドルペースの予想。

欧州血統保持の差し馬に展開は味方しそう。

【結論】

本命◎はEZ-WIN評価1位の⑰エスポワール。

今回はミルコ→シュタルケの乗り替りになるが、基本的に外人は道悪上手。

ミルコがこの馬に乗れなかったのは、オークスを勝ったラヴズオンリーユーの出避が定まらず
エスポ陣営からの騎乗依頼を保留し続けた為で、しびれを切らせた陣営がシュタルケ確保。

その後にラヴズオンリーユーの回避が決定し、渋々のサトノダムゼル騎乗となったもの。

前走後にミルコは「やっぱり道悪は凄くいい！次も乗りたい。楽しみ。」とコメント。

能力的には微妙なラインにいるものの、脚元の構造も血統も実績も

雨馬場の鬼なのは間違いなさそうで、他馬が苦にする分、
相対的に差は無くなるものと判断。

対抗○には血統馬券レシピ該当馬の⑩フェアリーポルカ。

高速馬場では押さえの穴馬評価だが、今日の馬場なら、
血統からも、脚元の造りからもチャンスはあるはず。
同じルーラーシップ産駒のパッシングスルーよりも
今回はコチラの方が、1枚上の適性を感じられる。

▲⑭シゲルピンクダイヤの母系は欧州型で、母母父にダンチヒ。

血統・脚元の構造から高速馬場は不向きな筈で、

今の馬場は御逃え向きと思われる。

距離については、内回りの平坦コースならもつはず。

もともと守備範囲の条件であれば強い馬で、

前走ローズステークス組はローズSで5番人気以内に

支持されていた馬は堅実に馬券に絡むことも併せて、

今回はかなり期待の1頭。

★⑬サトノダムセルは「勢いのあるディーブ産駒」

格上げ戦でも普通に通用するような血筋で、秋華賞ニックス配合馬。

さらにミルコ殿の手綱となれば、関東馬でも期待。

△⑤クロノジェネシスは欧州血統のバゴ産駒。

ただ、牝系ファミリーの実績と、脚元の構造からは
高速馬場の方がパフォーマンスは上がりそう。

△①ダノンファンタジーはここでは力上位。

1番人気ながらも、これほど人気割れるのは、
未経験の雨馬場と距離不安説。

脚元の造りは高速馬場向きで、距離に関しては
ギリギリ守備範囲と思われる。

多頭数の最内枠で、距離延長ローテ。
前付けすると燃料切れの懸念があり、
唯一の選択肢として脚をためる競馬で、
内を上手く捌ければ、と注文は付くが、
展開も味方につけ上位進出は有って当然の馬。

押さえに⑦ビーチサンバと⑩パッシングスルー

爆穴は・・・

ラップ的には狙いにくいところながら

⑨シャドウディーヴァ。

ペースが上がれば怖いのが⑩シェーングランツ